

## 高橋 雅也 (TAKAHASHI Masaya)

1976年、神奈川県生まれ。専攻はおもに、地域社会学、地域文化論、都市民俗論、歴史の物語り論。博士後期課程3年。

地元学志向を持った地域住民による郷土史の掘り起こしや、伝統的な都市祭礼の伝承過程などを観察し、地域資源をめぐる諸個人・集団のポリティクスを記述する。

現在は秋田県北部を中心として、広義の「文化遺産」の保存活動を展開する人びとに注目し、参与観察によるフィールドワークを継続中。

### 主要業績

#### 論文

- ・2004, 「都市祭礼の存続と担い手の解釈世界 大崎八幡宮例大祭を事例として」『社会学研究』(75): 203-28. (菱山宏輔との共著。)
- ・2003, 「新しい担い手による民俗文化の「復活」 郷土史と向き合う過程としての「語り」」『東北文化研究室紀要』(44):21-33. (2006, 『日本史学年次論文集・2003年版(日本史学一般)』学術文献刊行会に全文再録。)
- ・2002a, 「地域文化づくりにおける『地域性』の検討 仙台・青葉まつりの再編成とフォークロリズム」『仙台都市研究』(1):63-75.
- ・2002b, 「歴史的遺産と都市的伝承の諸相 仙台・伊達家ゆかりの祭礼文化」『日本都市学会年報』(36): 89-98.

#### 小論

- ・2004, 「仙台青葉まつり」「ストリートミュージシャン」, 東北都市学会編『東北都市事典』仙台共同印刷。(上記2項目を執筆。)

#### 翻訳

- ・2006, ジョン・アーリ著(吉原直樹監訳)『社会を越える社会学 移動・環境・シチズンシップ』法政大学出版局。(=John Urry, 2000, *Sociology beyond Societies*, Routledge.)(第3章を担当。)
- ・2003, ジョン・アーリ著(吉原直樹監訳)『場所を消費する』法政大学出版局。(=John Urry, 1995, *Consuming Places*, Routledge.)(第8・9・10・11章を担当。)

#### 調査報告書

- ・2007, 「女性のライフサイクルと多様な『キャリア』形成」吉原直樹編『平成18年度社会調査実習報告書』東北大学文学部社会学研究室。(编者として。)
- ・2004, 「大崎八幡宮祭礼調査」吉原直樹編『平成14年度社会調査実習報告書』東北大学文学部社会学研究室。

### リンク

### 研究カテゴリ